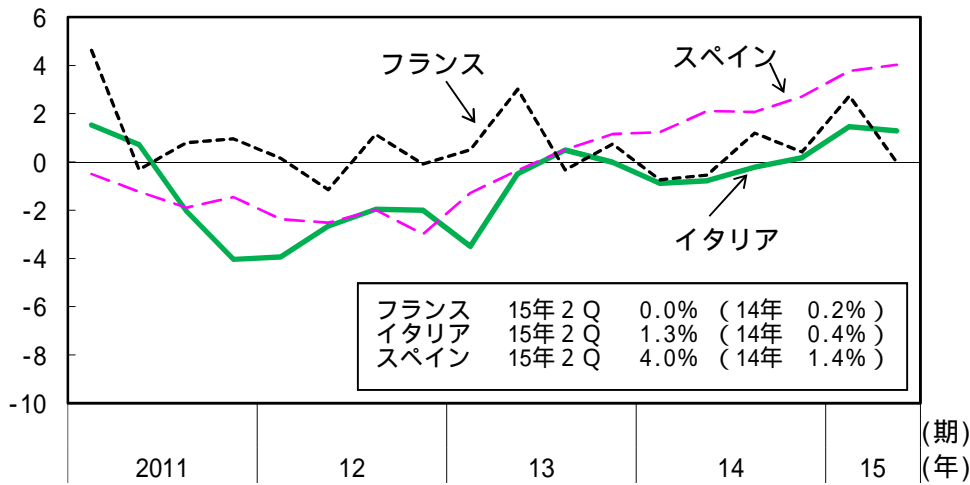
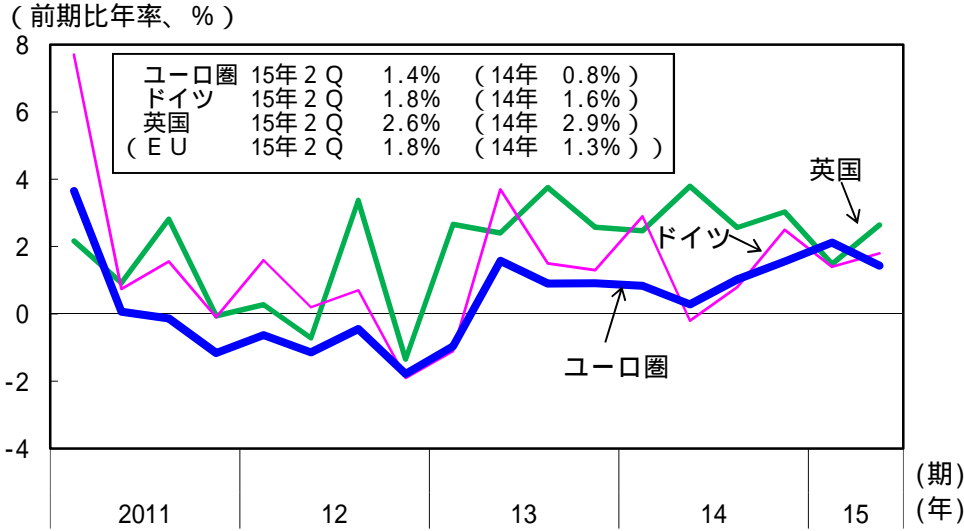


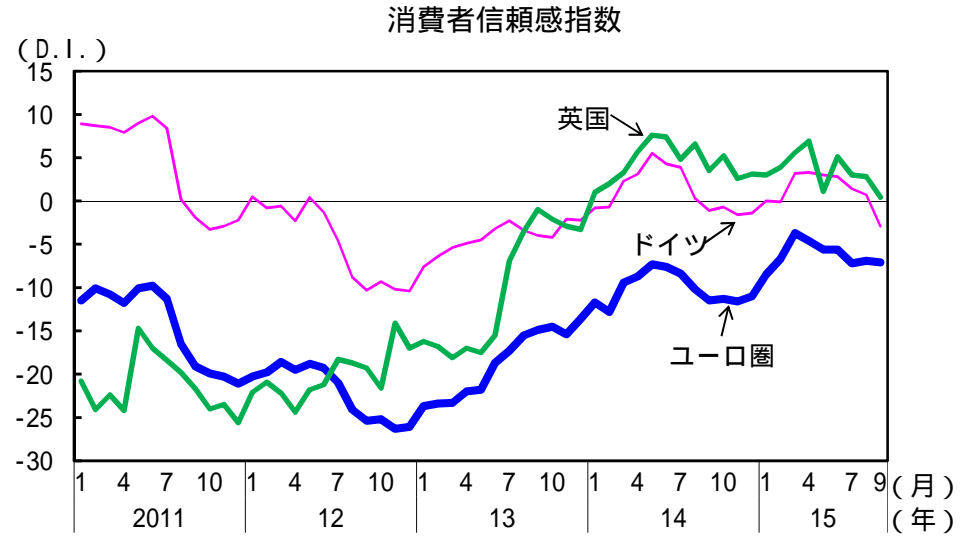
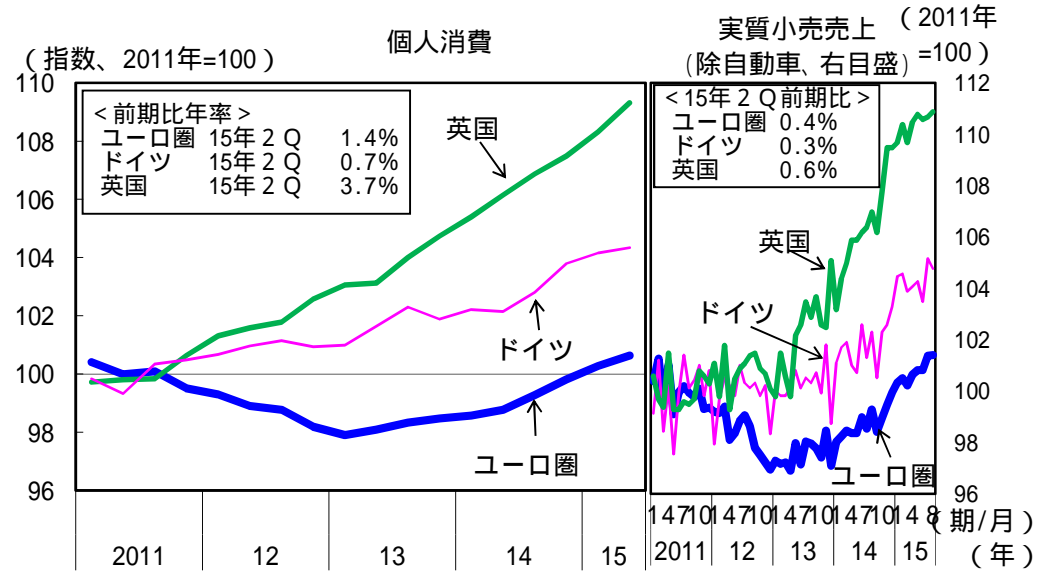
3. ヨーロッパ地域

ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は緩やかに回復している。
英国では、景気は回復している。

GDP ユーロ圏：2015年4-6月期は前期比年率1.4%成長
英国：2015年4-6月期は前期比年率2.6%成長



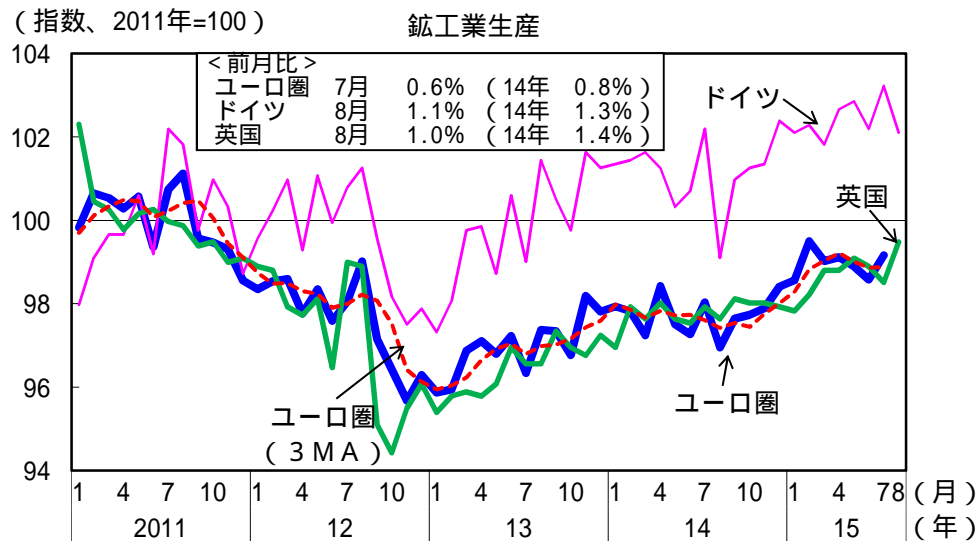
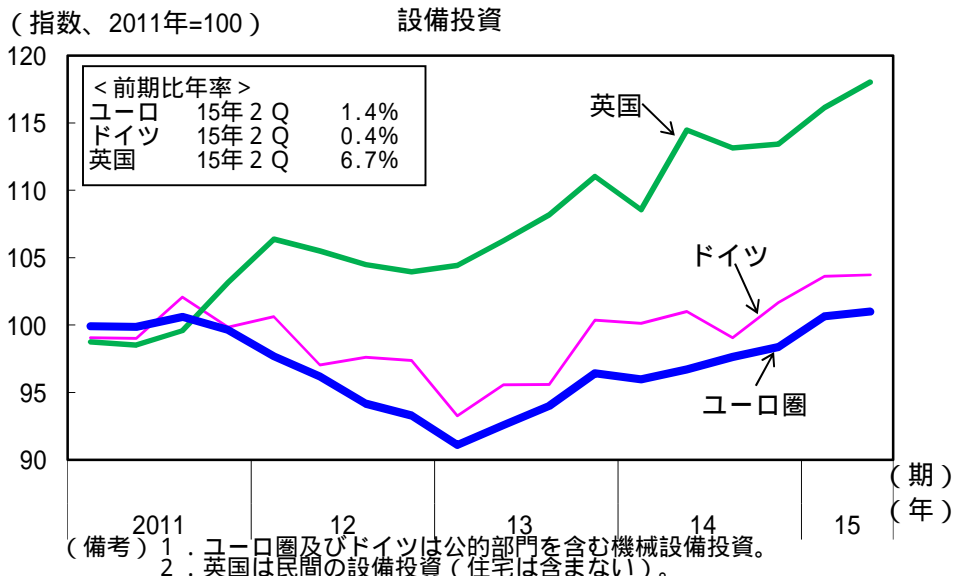
個人消費 ユーロ圏：増加
英国：増加



(備考) 今後1年間の見通しにつき尋ねたもの。

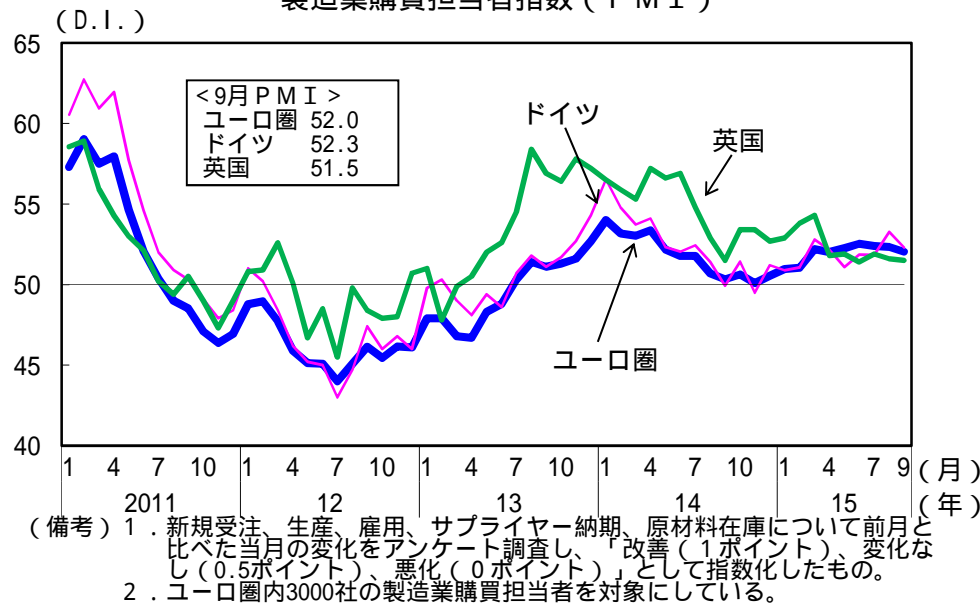
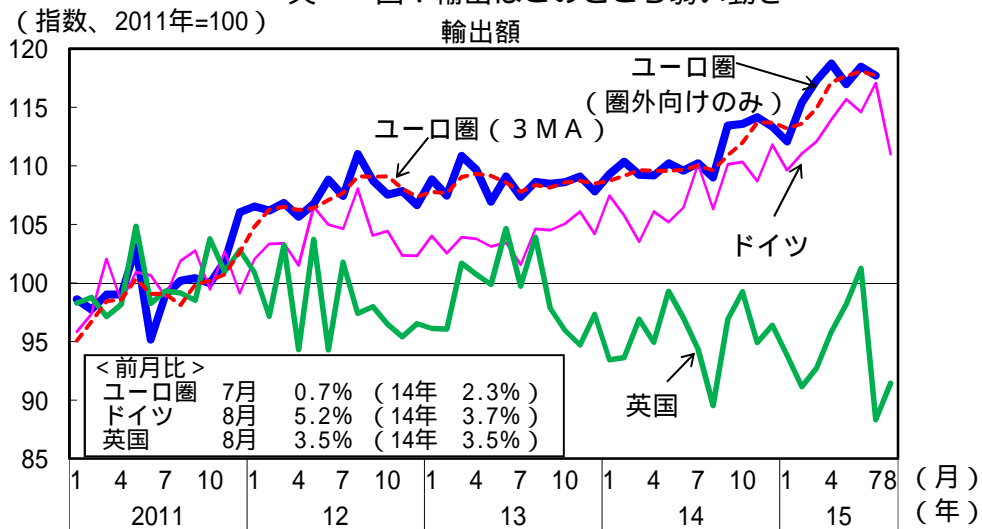
設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は持ち直し
 英国：設備投資は増加

生産 ユーロ圏：生産はおおむね横ばい
 英国：生産はおおむね横ばい



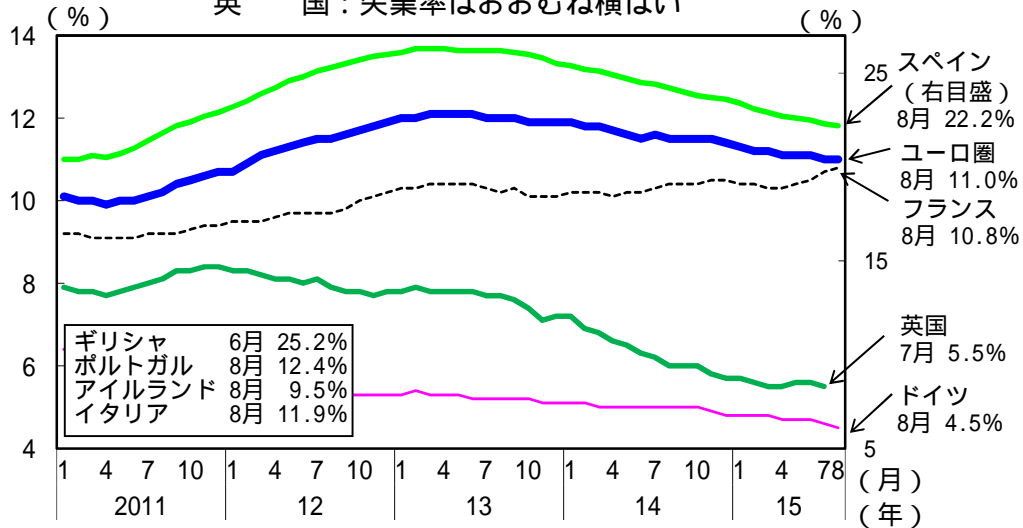
輸出 ユーロ圏：輸出は持ち直し
 英国：輸出はこのところ弱い動き

製造業購買担当者指数 (PMI)

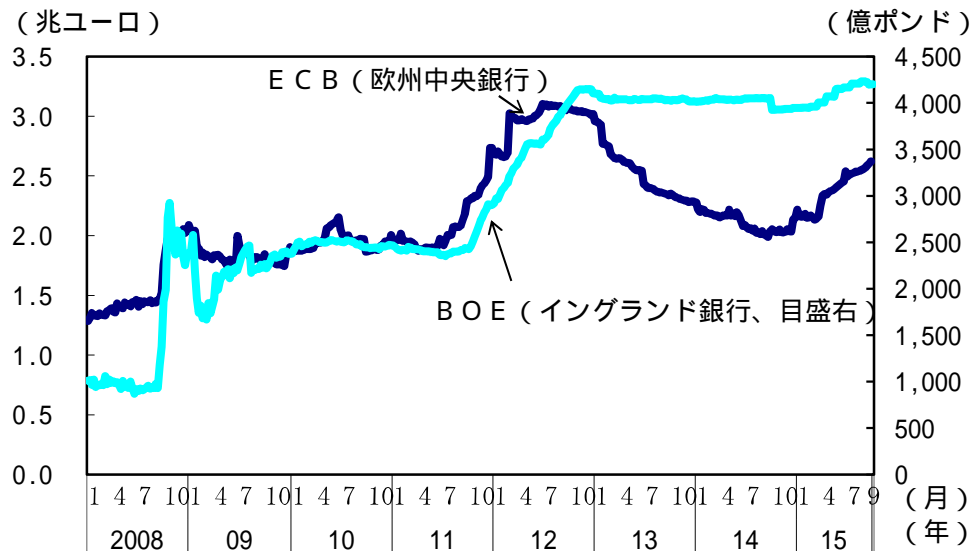


雇用 ユーロ圏：失業率は高水準ながら低下
(ドイツでは低下)

英国：失業率はおおむね横ばい



中央銀行のバランスシート



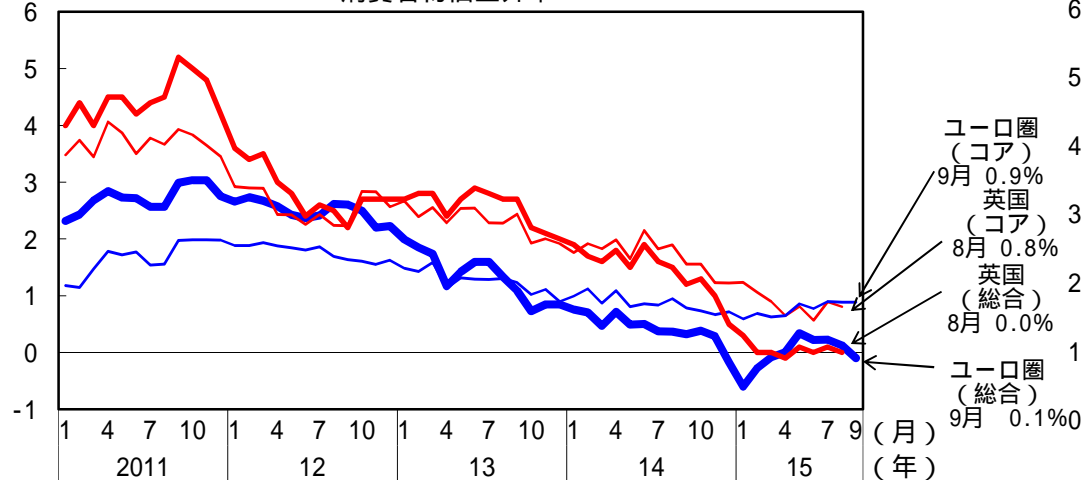
(備考) 2014年10月以降、イングランド銀行 (BOE) が公表統計項目を変更したため、
その他資産が含まれない。

物価 ユーロ圏：消費者物価はエネルギー価格下落の影響により下落

英国：消費者物価はおおむね横ばい

(前年同月比、%)

消費者物価上昇率



(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ
目標は2%。
2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、生鮮食品を除いたもの。

政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き

英国：イングランド銀行 (BOE) は据置き

